

# 1



(北)町の核となるのが、町や温泉になっ  
ていますし、滞在計画を立てる際  
には、そのHPを見る方が多いと思  
います。そこに交通情報や様  
々な情報が載っていると嬉しい  
ですね。今回、伊藤商会さんの  
レンタカーを利用させていた  
だいていますが、対応がすごく  
親切・丁寧で、車もとても綺麗な  
ものなのに、きつと一般の方  
は気づいていないと思います。  
そういった情報が町全体の情  
報として発信し、かつそれが電  
話ではなくオンラインで一括し  
て情報が入るように整理して  
いくべきだと思います。

(福)JR日高線の廃線や、コロナ禍  
といった理由による減便という現  
状も含めて、都市部からの公共  
交通、そこから二次交通が極め  
て弱く、車を使わない、使えな  
い方にとっては選ばれにくい地  
域であると感じます。

(北)北海道にはよく来ますが、  
新冠という名前と馬産地である  
というところは知っていただけ  
ない。「レ・コードのまち」とし  
てまちづくりをしているという  
町自体はコンパクトにまとまっ  
ているので散策しやすい町だと  
いう印象です。

(福)経営者仲間が新冠町に移住  
したため、その方に一度宿泊し  
たことがありますが、町の印象  
は薄かったです。行くための目  
的にならず、やはり通過してし  
まう町というのが本音です。

## A

草を食み、駆ける姿は、  
新冠町ならではの風景。  
しかし、車以外でのアクセスが  
悪く、まちの情報発信能力も課  
題が多い。

## Q

新冠町のイメージや  
滞在しての感想は？



福田 和博 さん  
(神奈川県在住)

株式会社ラ・ギターラ 代表  
神奈川ワーケーションNavi編集長  
一般社団法人日本ワーケーション協会 公認コンシェルジュ  
起業家・個人投資家として、スタートアップ企業や、若者への支援、  
さらにエンジェル投資として事業立上げ支援を行なう。  
前職はSONYオーディオ事業部にて商品企画や事業戦略等を担当。

# 2



北川 万規衣 さん  
(静岡県在住)

株式会社 Happy Quality 勤務  
農業融資の経験を活かし、現職では資金調達をメインに  
補助金や融資、バックオフィス全般を担当。  
副業として、補助金サポート支援の業務を行なう。

(北)企業の業績で左右されやす  
く、経費削減を図る場合は一番  
にカットされるので、企業にと  
ってメリットが見込まれない以  
外は、やはり一番は地域の産業  
と絡めた業種の誘致がマストに  
なっていると思います。

(福)サテライトオフィスは東京の  
一極集中を変える施策として国  
が中心となり促進されています  
が、現実問題、当初のストーリー  
通りに感じます。

(北)私は、テレワークするうえで、  
ハコモノへのこだわりは無く、「サ  
ラブレッド銀座駐車公園」は天  
候次第で、最高だと思っています。  
ただ町として、ワーケーションを  
推進する意向であるなら、そう  
いったスポットを案内するツール  
の整備や充実が必須だと思いま  
す。

(福)私には、新冠町だけでは体  
験できない移住施策の武器にも  
つながらず、事業へ発展すると思  
いますので、しっかりと構想と戦  
略を練り、企業へコンタクトを  
してみたいと思います。

(北)まちの中心部にワークでき  
る場所があると嬉しいですね。  
レ・コード館の「商工会ラボ」が  
日中に開放されると、非常に喜  
ばれると思います。また、まだ運  
用開始から間もないことですが、  
例として「ウマ娘」と日高の繋  
がりを活かし、これから需要が  
伸びる3DCG制作会社のサテ  
ライトオフィス誘致と、これに併  
せて子どもに対し、この業種に  
特化した経験ができるソフト事  
業が生まれれば、新冠町だけで  
しか体験できない移住施策の武  
器にもつながる事業へ発展する  
と思いますので、しっかりと構  
想と戦略を練り、企業へコン  
タクトをしてみたいと思います。

(福)日本の人口バランスを見ると  
バブル世代と団塊ジュニア世代  
に偏っているのが、ここをター  
ゲットに考えていくことがポ  
イントだと思っています。また、  
日高地方が舞台の名作映画「  
優駿ORACION」は、北の国から  
を觀て、富良野に行きたいと思  
う人がいるように、「日高に行き  
たい」という人は絶対出てくる  
と思うので、こういった地域財  
産は是非活用するべきで、マー  
ケティング的にも使わないのは勿  
体ないなと思っています。

## A

ターゲットの明確化と  
今あるまちの資源を  
有効に活用すべき。  
サテライトオフィスの  
誘致は「地域産業との  
繋がりが成功の  
一歩。」

## Q

新冠町における  
ワーケーションの推進の活路や  
サテライトオフィスの  
今後の可能性は？

## A

デメリットも理解し、  
様々なスキルと経験を  
活かせる人材の  
誘致や連携は必要。

## Q

新冠町の地域資源の  
活用や地域課題改善  
アイデアは？

(北)これまで、農学関係で仕事を  
してきた経験から考えると、  
大学では現場未経験の学生が  
増えており、実際に農業の経験  
をしたというニーズはある  
と思います。  
このニーズをピーマン収穫期に  
おける人手不足(季節労働者)  
の対策としてマッチングでき  
れば、双方の課題を埋められ  
る取組みになるのではないかと  
考えます。  
学生のモチベーションや作業  
の指導等、受入れ側の負担も  
大きいところはデメリットに  
なる危険性もあります。

(福)百万枚のレコードの活用方  
法はこれまでも町の方々が熟  
考してきた経緯もあり、誰かが  
介入してすぐに解決できる問  
題ではないと理解します。  
今後、様々なアイデアを出す  
方法としては「逆参勤交代」と  
いって都会のコンサル的な方  
やクリエイティブ関係の方を  
誘致して、地域課題と向き合  
いながら、自身のスキルや経験  
を活かすという取り組みもあり  
ます。  
ただし、発想が斬新すぎて、地  
域事情にそぐわない内容のア  
イデアも出るため、温度差の  
調整も必要かと思っています。

# 3



朝日小学校の活用  
アイデアは？

A 地域資源と課題にマッチする  
スタートアップ企業の  
誘致に可能性を見出すべき。

(福)類似して廃校校舎を活用して、サテライトオフィス化している前例施設としては教室を一つの区画として企業が占有し、そのほかはコワーキングスペース、シェアオフィスと併設して使われているところもあります。理想としては、図工室では木工工房が入り音楽室にはクリエイティブ系の企業に入ってもらうなど、元の教室の名残や空気感を活かして活動してもらおうことでありますが、朝日小学校の立地的な部分も含め、成功事例の少ない廃校舎のサテライトオフィス化を、またやるのかというイメージの方が強く残ります。

(福)例として地域課題に対して職員住宅に、ノマドワーカーなど、シェアハウスの用途で一定期間滞在してもらい、農作業の手伝いを前提とした「おてつたび」のような方法もあります。学校施設との連動も踏まえ、全体的な企画を練っていく必要性があります。地域おこし協力隊の活用方法として、新冠町で新規就農をメインに活用されているところですが、企画系の募集は実は応募が多く、この廃校利活用+まちおこしといった名目で、それに特化した人材を入れてほしいのか。

4



(北)学校の跡施設の活用問題は全国の市町村が抱えている課題です。その中で企業を呼込む、いわば企業の取合いという形で、企業側が新冠町を選ぶことの根拠や特異性、メリットが明確に打ち出せないというサテライトオフィス等の企業誘致は大変厳しいと思います。町として、方向性のない誘致活動は企業にもなかなか届かないですし、建物にも改修は行うと思いますが、結局使われないうち失敗するといった要素が非常に大きいのではないかと考えます。

(福)地域課題である、ピーマン収穫の人手不足に対して、同様の課題を抱える宮崎県では「AGRIIST(アグリリスト)株式会社」さんが、ピーマンの収穫に特化した農業ロボットを開発しています。北海道と九州では、地域的に気候やそれに係るハウス面積の違い等はあるかもしれませんが、新冠に最適なモデル機器の開発に向けたスタートアップの支援や、廃校施設の活用というハード的支援は、明確な方向性が整ったコンセプトであるのではないかと考えます。ピーマン農家さんや、農協さん、様々な連携が必要で実現性は低くとも、会社とコネクタを取って可能性を見出すアクションは必要であると思います。町がどの分野に重きを置いてまちづくりをしていくのか、も連動させることで、様々なスタートアップ企業とのつながりは生まれてくると思います。



編集後記

今回、新冠町が初めて行う実証試験事業のオープニングゲストとなりました。

福田さんは日本ワーケーション協会の公認コンシェルジュとして、ワーケーションに関する様々な知見や先駆地区、先進的な事例などを現地でご覧いただいた経験と専門的な視点から、当町の可能性について意見を交換させていただきました。

北川さんも、富良野市や浦河町の体験モニターに参加されており、日高管内の実情も踏まえたうえで、今後の働き方や若い視線からのワーケーションについて意見をいただきました。

実はお二人は富良野市のワーケーション事業に参加されており、顔見知りでもありましたので、終始アットホームな雰囲気の中で4日間を取り進めることも出来ました。今回の事業が、今後の町のまちづくりに向けて有意義なものになるよう引き続き、検討と実践を繰り返していきたいと考えております。

福田 和博 さん  
株式会社ラ・ギターラ【神奈川ワーケーションNavi】



X(旧Twitter)



会社HP

北川 万規衣 さん  
株式会社Happy Quality



会社HP



会社Facebook

